

麻しん(はしか)と風しんの 予防接種の方法が大きく変わります

麻しんと風しんの早期接種のお勧め

平成18年4月1日より麻しんと風しん対策をより一層強化するため、この予防接種の2回接種制度が導入されます。

- 現在は生後12ヵ月から90ヵ月の間に、麻しんワクチンと風しんワクチンをそれぞれ1回ずつ接種するという制度ですが、来年4月からは「麻しん風しん混合ワクチン」を、第1期として1歳以上2歳未満の時に1回、第2期として小学校入学前の1年間に1回、計2回接種することになります。

ワクチン	出生時	6ヶ月	12ヶ月	18ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳
麻しんと風しんの混合ワクチン			第1期	1回				第2期	1回				

※2期は、入学前の1年間

- 麻しん、または風しんの単独ワクチンをすでに受けられている方は（どちらか一方でも）、混合ワクチンの接種の対象にはなりません。また、平成18年4月以降は麻しん、風しんの単独ワクチンは法律による定期接種からはずされます。
- 平成18年4月の時点で麻しんワクチン、風しんワクチンともに接種していない場合、
 1期：1歳以上2歳未満 } の年齢にあたる場合は、混合ワクチンの対象になります。
 2期：入学前の1年間 }

平成18年4月1日以降に

◆1歳以上2歳未満の人：

麻しんワクチンも風しんワクチンも受けていない→麻しん風しん混合ワクチン接種（1期）
 麻しんワクチンか風しんワクチンどちらか一方を受けた→受けていない方の単独ワクチンを接種
 （経過措置として無料）※2期はなし

◆2歳以上小学校入学1年前までの人：麻しん風しん混合ワクチンの対象にならない

※単独ワクチンは接種できるが有料

麻しんワクチンも風しんワクチンも受けることができていない場合は2期の年齢になれば混合ワクチンを接種できる

◆小学校入学1年前～入学までの人：

麻しんワクチンも風しんワクチンも受けていない→麻しん風しん混合ワクチン接種（2期）

- 麻しんや風しんは幼児期早期にかかることが多く、特に麻しんは自然にかかる怖い病気です。よって、生後12月以降なるべく早期に接種することが、大変重要です。

- ☆ まだ麻しんワクチンと風しんワクチンの予防接種を受けていないお子さん（生後12月から生後90月に至るまでの間にある者）がいらっしゃる保護者の方は、
 かかりつけ医とよく相談し、ぜひとも早期に接種を受けることをお勧めします。

お問い合わせ先 鏡野町役場 保健福祉課（0868）54-2986

奥津振興センター 町民課（0868）52-2211

上齋原振興センター 町民課（0868）44-2111

富振興センター 町民課（0867）57-2111

保健師まで

ご案内

『これがぼくらの五体満足』写真展

日時：平成17年11月26日（土） 午前10時～午後7時 料金：無料
 平成17年11月27日（日） 午前10時～午後6時 主催：先天性四肢障害児父母の会
 場所：アルネ津山 2階吹き抜けフロアー